

令和4年度事業報告

I. 総括

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による行動制限や人流抑制が緩和され、徐々に以前の日常生活を取り戻しつつあり、社会活動も活発になってきたと感じております。

しかし、地域活動である町内会や老人クラブは、まだまだ慎重な対応であり、活動を自粛しているところも多く、地域における交流機会が十分に戻っているとは言えず、希薄となった人のつながりを取り戻すまでには、まだ時間を要するものと考えています。

このような中、本会においては、コロナ禍で叶わなかった参集による研修会等、感染症拡大防止・予防対策を講じながら、概ね計画どおり各種事業を実施することが出来ました。

さらには、個別の支援では、複雑化・多様化している生活課題へ、多機関との連携・協働による対応を図るとともに、困りごとを抱えた方の想いに寄り添ったきめ細やかな支援に努めました。

権利擁護事業では「成年後見市民フォーラム」を開催し、市民へ成年後見制度などの周知啓発を行ったほか、「市民後見人養成講座」では、全受講者が修了され、今後、市民目線で成年後見活動へ取り組む市民後見人としての活躍に期待するところです。

生活支援体制整備事業では、高齢者が健康で住み慣れた地域で生活するための心構えを5か条にまとめたチラシを作成し、町内会や民生委員を通じて高齢者へ配布いただいたほか、「かぎ預かりサービス(仮称)」事業では、事業の必要性を検討するために、高齢者を対象に実態・ニーズ調査を行い、調査結果を分析して取りまとめました。

また、地域で行われるサロン等で、歩行機能の維持・向上と認知症予防に効果がある「ふまねっと」を実施し、高齢者の介護予防に向けた取り組みを行いました。

低所得者支援では、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した方等を対象とした、北海道社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業の特例貸付が終了し、債務管理業務が始まり、償還指導や返済免除手続きの相談対応などを行いました。

私ども社会福祉協議会が、制約・制限のある中、事業を実施することができましたことは、市民の皆さま、関係者の方々のご理解とご協力の賜物であることへ深く感謝申し上げます、以下、事業活動の概要について、ご報告申し上げます。

II. 具体的事業の実施項目

1. 社会福祉事業の総合企画・推進

(1) 会務の運営

1) 会議の開催

① 正副会長会の開催

第1回 5月26日 公民館

〔第1回理事会議案審査〕

第2回 12月6日 公民館

〔第2回理事会議案の審査〕

第3回 2月28日 公民館

〔第3回理事会議案審査、令和5年度役員改選に向けた学識経験者候補者について〕

②理事会

第1回 6月9日 公民館

〔令和3年度法人指導監査報告、社協寄付金受付報告、会長職務執行状況報告、令和3年度事業・決算報告、令和4年度会計第1次補正予算(案)、社協役員欠員に伴う候補者(案)について、社協評議員の解任について、社協評議員欠員に伴う候補者の推薦について、令和4年度定時評議員会の開催について〕

第2回 12月22日 公民館

〔社協第1・2四半期監査報告、会長職務執行状況報告、社協寄付金受付報告、表彰の受賞について、社協評議員欠員に伴う候補者の推薦について〕

第3回 3月13日 公民館

〔社協第3四半期監査報告、社協寄附受付報告、会長職務執行報告、令和4年度一般会計第2次補正予算(案)、令和5年度事業計画(案)・予算(案)、社協役員欠員に伴う候補者(案)について、社協評議員欠員に伴う候補者の推薦について、令和4年度臨時評議員会の開催について〕

第4回 3月28日 公民館

〔副会長1名の互選〕

③評議員会

・定時評議員会 6月24日 地域交流センターゆう

〔令和3年度事業・決算報告、令和4年度一般会計第1次補正予算(案)、役員欠員に伴う選任について〕

・臨時評議員会 3月28日 公民館

〔令和4年度一般会計第2次補正予算(案)、令和5年度事業計画(案)・予算(案)、社協役員欠員に伴う選任〕

④各常設委員会

ア.企画財政委員会 2月21日 公民館

〔令和5年度企画財政委員会所管事業について〕

イ.地域福祉委員会 2月13日 地域交流センターゆう

〔令和5年度地域福祉委員会所管事業について〕

ウ.ボランティア委員会 2月13日 地域交流センターゆう

〔令和5年度ボランティア委員会所管事業について〕

エ. 評議員選任・解任委員会

第1回 6月9日 公民館

〔委員長の互選について、評議員の解任について、欠員に伴う評議員の選任について〕

第2回 12月22日 公民館

〔欠員に伴う評議員候補者の選任について〕

第3回 3月13日 公民館

〔欠員に伴う評議員候補者の選任について〕

2) 監査の実施

①本会監事監査

第1回 5月19日 公民館

〔法人指導監査結果報告、令和3年度業務執行・会計決算(兼第4四半期)監査〕

- 第2回 7月28日 公民館
〔令和4年度第1四半期（4～6月）監査〕
- 第3回 10月28日 公民館
〔令和4年度第2四半期（7～9月）監査〕
- 第4回 2月2日 公民館
〔令和4年度第3四半期（10～12月）監査〕

（2）事務局組織体制整備

令和3年度末で退職した正職員1名を補充するため、職員募集を行い、採用試験を実施した。

1) 令和5年度採用職員採用試験の実施

①採用試験実施状況

○1回目

- ・募集期間 3月15日～5月11日
- ・採用試験日 5月22日 ※ 応募なし

○2回目

- ・募集期間 5月16日～6月22日
- ・採用試験日 7月3日 ※ 1名応募あり、採用決定

（3）各関係機関との連絡調整並びに役職員の資質向上

1) 各関係会議・研修等への参加

〔別記令和4年度主な会議・事業等一覧参照(P16～18)〕

2) 社協役員研修会の開催

○地域支え合い活動空知地区推進セミナー 8月9日 オンライン

・岡本会長、中村事務局次長

※ 当初、栗山町で参集による開催で、役職員11名での参加を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、急遽オンライン開催へ変更されたため、2名での参加となった。

（4）広報啓発活動

1) 広報紙「すながわ社協だより」の発行

- ①広報紙発行：年4回（7月・10月・1月・3月）
- ②福祉年賀広告の募集、掲載（93団体・97枠）

2) ホームページの運営・管理

3) 出前講座の実施

- ①5月16日 ひだまりの会自主研修「社協について～社協ってなあに？何をするとところ～」〔阿部事務局長〕
- ②9月14日 砂川ロータリークラブ卓話「困った時の社協～日頃の相談・支援業務から～」〔阿部事務局長〕
- ③11月9日 砂川市立病院附属看護専門学校講義「地域生活を支える人々」〔中村事務局次長〕
- ④12月14日、21日 空知太小学校3年生福祉授業「バリアフリーについて」「車いす体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター〕

- ⑤ 3月7日、13日 砂川小学校5年生福祉授業「コミュニケーションについて」
「車いす体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター〕

- 4) 各報道機関との連携
各種事業等の記事掲載を依頼

(5) 顕彰の実施

- 1) 全国社会福祉協議会会長表彰の受賞
高村雄渾氏、阿部宏明氏（社協・民間社会福祉団体功労）
吉田義弘氏（民生委員・児童委員功労）
- 2) 北海道社会福祉協議会会長表彰の受賞
越智眞澄氏、沢田恵美子氏、貝沼美知恵氏、阿部明史氏（民生委員・児童委員功労）

(6) 財政基盤の強化

- 1) 一般会員会費の協力依頼（納入世帯；6,090世帯）
- 2) 国・道及び市補助金の確保
①砂川市補助金
*社協運営事業補助金
*介護予防・日常生活支援総合事業補助金
*成年後見制度法人後見支援事業補助金
- 3) 北海道社会福祉協議会等関係機関の助成金の活用（該当事業なし）
- 4) 本会事業基金積立金の運用
*第425回大阪府公募公債〔償還日；令和9年10月29日〕
*農協定期貯金
- 5) 本会退職積立金の運用
*独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済制度の活用
*一般社団法人北海道民間社会福祉事業職員共済会の活用
*北海道銀行定期預金、農協定期貯金
- 6) 共同募金助成金の確保（赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金）
- 7) 愛の小箱募金箱の設置 市内6か所に設置（実績額；2か所14,567円）

(7) その他

- 1) 役職員の活動等への保険（社協の保険）の加入
補償内容；役職員の業務遂行上による第三者への損害賠償補償及び傷害・感染補償、
個人情報漏えい対応補償他
- 2) 火災被災世帯への見舞金の贈呈 1件
- 3) 福祉活動車両の管理運行
○1号車〔ニッサンクリッパーバン；福祉活動車両〕
・4年度走行距離数 4,201km（平成21年4月16日購入）
・延走行距離 86,923km
○2号車〔ニッサンウィングロード；福祉活動車両〕
・4年度走行距離数 1,402km（平成24年4月26日購入）
・延走行距離 37,557km

- 3号車〔ダイハツミライース；権利擁護事業車両〕
 - ・4年度走行距離数 4,179km（平成25年10月31日購入）
 - ・延走行距離 40,299km
- 4号車〔ダイハツミライースL；生活支援体制整備事業車両〕
 - ・4年度走行距離数 2,384km（令和元年6月10日購入）
 - ・延走行距離 9,421km

4) 事務局業務の効率化の推進

- ①インターネットバンク活用による経理事務効率化
- ②財務等システムの活用による事務効率化

2. 砂川総合福祉センターの管理・運営

(1) 施設の適正管理

- 1) 施設管理運營業務の委託
 - ①前庭等草刈り業務
 - ②公用車駐車場除排雪業務
- 2) 施設付帯設備等の点検・検査等の実施
 - ①職員による日常点検（常時実施）
 - ②職員による冬期間の除雪及び雪庇落とし

(2) 総合福祉センターの今後の在り方について

国の補助金を活用した解体に向けて、市と協議を行いながら申請手続きを進めている。

3. 地域福祉の推進

(1) 生活支援体制整備事業（市受託事業）

生活支援コーディネーター1名を配置し、住民と一緒に身近な支え合いづくりや地域の諸課題を解決するための関係機関とのネットワークづくりを行った。

1) 生活支援体制整備事業を推進するための町内会との懇談会等の開催

①「地域の魅力と絆を語ろう会」の開催

町内会役員・民生委員、生活支援体制整備事業推進協議会構成員である、地域包括支援センター、砂川福祉会、砂川市立病院、ふれあいセンター、市介護福祉課職員とともに、町内会地図を活用し、地域情報の共有と課題などの抽出を行い、今後の町内会活動を考える機会とした。

○開催町内会

- ・新石山団地町内会 7月26日 空知太老人憩いの家
- ・空知太第5町内会 7月23日 空知太老人憩いの家
- ・空知太すみれ町内会 7月25日、8月30日、10月25日 空知太老人憩いの家

2) ふれあい・いきいきサロン事業の推進

①地域での新規サロン立ち上げの取組み

老人福祉施設を活用したサロンへの取組みについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設及び町内会の意向により一昨年度に続き中断。次年度以降、状況を見ながら協議を再開する予定。

②地域で取組まれているサロン活動の推進・支援

○市内開催サロン〔10 か所〕

- ・空知太地区「しあわせ広場」への支援（そらっぷセンター）
- ・北光団地町内会「集いの広場」への支援（北光老人憩の家）
- ・晴見地区「ニコニコ広場」への支援（東地区コミセン）
- ・南地区「ひまわりサロン」への支援（南地区コミセン）
- ・吉野地区「南吉野いきいき体操」への支援（南吉野老人憩の家）
- ・ゆう「いきいきサロン」への支援（地域交流センターゆう）
- ・あかね団地町内会「あかねサロン」（そらっぷセンター）
- ・豊栄町内会「介護予防教室」（豊栄会館）
- ・空知太第5町内会、空知太すみれ町内会、空知太睦会老人クラブ協働開催「地域健康運動教室」（空知太老人憩の家）
- ・緑ヶ丘「ななかまどの会」（緑ヶ丘会館）

○推進・支援内容

レクリエーションの実施及び用品等の貸出、各種相談等

3) 「高齢者ひとり暮らしの心構え」チラシの作成・配布

ひとり暮らし高齢者が健康で安心・安全に地域で暮らし続けるために大切な5か条を掲載したチラシを作成し、町内会や民生委員を通じて対象者への配布を依頼した。

4) 「かぎ預かりサービス(仮称)」事業に向けての準備

サービス事業化に向けての情報収集や、実施に至った際の事業協力要請を関係各所に行った。

また、「かぎ預かりの実態とニーズ調査」をサロン及び老人クラブ参加者（84名）に行い、必要性について分析を行った。

5) 砂川市生活支援体制整備事業推進協議会の開催

第1回 1月24日 公民館

〔令和2年度から現在までの事業経過について、令和5年度事業計画について、新規サロン立ち上げの取り組みについて〕

6) 市が設置する協議体との情報共有・連携

①協議体研修会の開催（市への開催協力）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止

(2) 砂川市小地域ネットワーク活動推進事業

1) 町内会福祉部設置町内会への活動助成金交付（77町内会）

2) 町内会福祉活動研修会の開催〔砂川市町内会連合会共催事業〕

町内会福祉活動を推進するため、町内会への情報提供と共有を目的に開催した。

・開催日 7月25日

・場 所 地域交流センターゆう大ホール

・参加者 140名

・内 容 テーマ コロナ禍だからこそその「人」と「人」のつながり

○現状報告

「砂川市における高齢者見守り活動について」

砂川市保健福祉部介護福祉課課長補佐 越智朱美氏

○講演

「町会における住民同士の支えあい活動」

函館市地域交流まちづくりセンター センター長

函館市町会活性化アドバイザー 丸藤 競氏

- 3) 町内会福祉部活動報告書の作成並びに配付
- 4) 福祉活動に関する相談受付並びに対応
- 5) 各町内会の会議等における活動支援・情報提供

(3) ふれあい・いきいきサロン事業 [NPO 法人ゆう共催事業]

福祉センター、ゆうをはじめ地域の会館等を利用して、高齢者の健康づくりや閉じこもり予防等を目的に、介護予防運動やレクリエーションを実施した。

1) 「いきいき広場」の開催 [総合事業；通所型Bサービス対応]

- ・対象者 65歳以上の方
- ・日 時 毎月0・5の付く日の午前10時～正午 [土日・祝日等の場合は休み]
- ・場 所 地域交流センターゆう
- ・開催状況

月	開催回数	参加者延べ人数	ボランティア延べ人数	運動推進員延べ人数	総数
4月	4	57	17	6	80
5月	4	51	16	5	72
6月	4	58	17	6	81
7月	4	56	18	6	80
8月	4	29	16	3	48
9月	4	46	16	4	66
10月	3	44	12	4	60
11月	3	52	12	5	69
12月	3	38	20	3	61
1月	4	38	19	6	63
2月	3	42	13	5	60
3月	4	39	18	4	61
計	44	550	194	57	801

2) 「いきいき広場」ボランティア交流会の開催 (毎月)

3) 事業協力機関・団体との連携

ふれあいセンター及びいきいき運動推進員、NPO 法人ゆう

4) ふまねっと運動の地域開催

ふまねっとサポーター有資格職員を地域サロンなどへ派遣し、ふまねっと運動を実施した。

○開催箇所

- ・空知太地域健康教室 10月14日
- ・新石山老人クラブ 2月14日、3月14日

(4) 高齢者情報提供事業

市から提供される65歳以上の方の情報(名簿)を町内会等へ提供を行った。

- ・提供内容 基本4情報(氏名・年齢・性別・住所)、本人が同意した個人情報
- ・利用数 61町内会、2自治会

(5) 社協出前講座の実施（再掲）

- ① 5月 16日 ひだまりの会自主研修「社協について～社協ってなあに？何をするとこ
ろ～」〔阿部事務局長〕
- ② 9月 14日 砂川ロータリークラブ卓話「困った時の社協～日頃の相談・支援業務か
ら～」〔阿部事務局長〕
- ③ 11月 9日 砂川市立病院附属看護専門学校講義「地域生活を支える人々」〔中村事務
局次長〕
- ④ 12月 14日、21日 空知太小学校3年生福祉授業「バリアフリーについて」「車いす
体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター〕
- ⑤ 3月 7日、13日 砂川小学校5年生福祉授業「コミュニケーションについて」「車い
す体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター〕

(6) 地域活動団体支援

- 1) 砂川市町内会連合会への事務支援・助成
- 2) その他団体への支援

4. 在宅福祉の推進

(1) 砂川市紙オムツ利用券交付事業（市受託事業）

在宅で介護保険等の認定を受けている寝たきり高齢者、認知症高齢者等で、常時紙オムツを使用する方に紙オムツ利用券を交付した。

〔利用者1割負担、市内指定業者で月額5,000円分の紙オムツを購入〕

*利用券交付者数 71名 *利用券総使用枚数 465枚

5. 高齢者福祉の推進

(1) 第47回高齢者芸能交流大会の開催〔砂川市老人クラブ連合会共催事業〕

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止

(2) 高齢者団体等への支援

- 1) 砂川市老人クラブ連合会への支援・助成
- 2) NPO法人中空知・地域で認知症を支える会への協力
- 3) 砂川市認知症を抱える家族の会「ひだまりの会」への支援・助成
- 4) その他団体等への支援

6. 介護保険関係事業の推進

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の実施

- 1) 訪問型Bサービス〔市民ふれあいサービス〕
 - ・派遣回数及び時間 2回 2時間
- 2) 通所型Bサービス〔いきいき広場〕
 - ・開催回数 44回
 - ・延利用者数 550名
 - ・延ボランティア協力人数 194名
 - ・延運動推進員協力人数 57名

3) 総合事業ボランティア登録者及び市民向け研修会の開催

①「健康寿命ささえ愛講座」の開催

ボランティアの発掘と育成を目的に、市民ボランティア講座及びふれあいサービス提供会員研修会にも位置付けて開催した。

- ・開催日 11月30日
- ・場 所 公民館
- ・参加者 6名
- ・内 容 ①講義「ちょっとしたボランティア～はじめの一步を踏み出すために～」
講師 日常生活支援 あつべつ・たすけ愛ふくろう代表
さわやか福祉財団インストラクター 澤出桃姫子氏
- ②演習「やれることを自ら発信～たすけあい体験ゲーム～」
講師 福祉NPO支援ネット北海道代表理事
さわやか福祉財団インストラクター 山本純子氏

②「健康寿命ささえ愛講座～活動実践者編～」の開催

市民ふれあいサービス及びいきいき広場など、ボランティア活動実践者を対象に、利用者等へより良い支援ができるように活動者の資質向上を目的に開催した。

- ・開催日 11月24日
- ・場 所 公民館
- ・参加者 6名
- ・内 容 ①講義「介護保険制度とサービスを利用する人たちの思い」
講師 砂川市地域包括支援センター管理者 仁田 崇氏
- ②講義「高齢者の『こころ』と『からだ』」
- ③講義・演習「お手伝いの際に活用するコミュニケーション」
- ④講義「支援の心構えとリスクマネジメント」
講師 合同会社うえるかむ代表社員 池田ひろみ氏

(2) 関係機関との連携等

地域ケア会議、ケアスタッフ研修会等市内各会議・研修会へ参加

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止

7. 権利擁護事業の推進

(1) 砂川市成年後見支援センター事業（市受託事業）

1) 総合相談・利用者支援

①相談件数 26件

(相談者内訳；関係機関 16件、本人及び親族 4件、地縁関係者 1件、受任者 1件、その他 4件)

(相談内容内訳；法定後見 12件、任意後見 1件、本人及び親族申立 3件、財産管理及び福祉契約等 15件、社協事業 16件、虐待 1件、その他 6件 ※重複あり)

②市長申立に関する手続き支援 0件

2) 広報及び啓発活動

①市民・関係機関等への情報発信

○市広報紙及び社協だよりにセンターの記事を掲載

②成年後見支援センターパンフレットの配布・活用

- ・金融機関、関係機関窓口等パンフレットを配置

③成年後見制度「市民フォーラム」の開催

- ・開催日 6月14日

- ・場 所 地域交流センターゆう

- ・参加者 53名

- ・内 容 (1)基調講演「成年後見制度って？」

講師 岩見沢ななほし法律事務所弁護士 田村秀樹氏

- (2)シンポジウム「これからの成年後見制度～市民後見人が活動しやすい地域って～」

○シンポジスト

岩見沢ななほし法律事務所弁護士 田村秀樹氏

砂川市立病院認知症医療疾患医療センター係長 廣本正臣氏

砂川市地域包括支援センター管理者 仁田 崇氏

地域生活支援センターぼぼろセンター長 田澤智晴氏

NPO法人中空知成年後見センター代表理事 熊谷仁美氏

3) 市民後見人の養成

①市民後見人養成講座の開催（兼フォローアップ研修）

- ・開催日 7月20日～8月26日 全11日程 48時間

- ・場 所 地域交流センターゆう

- ・参加者 5名（ほか フォローアップ研修参加者5名）

②市民後見人養成講座修了者座談会の開催

- ・開催日 3月8日

- ・場 所 公民館

- ・参加者 9名

③市民後見人候補者の登録、受任調整及び市民後見人等への活動支援

- ・実績なし

4) 関係機関・団体との連携及び調整（適宜）

5) 運営委員会及び受任調整会議の設置・運営

①運営委員会

第1回 4月14日 公民館

〔令和3年度事業報告、成年後見制度市民フォーラムの開催について、令和4年度市民後見人養成講座の開催について〕

第2回 9月8日 公民館

〔相談受付状況について、令和4年度砂川市市民後見人養成講座の開催結果について、令和5年度事業案について〕

第3回 2月9日 公民館

〔相談受付状況について、令和5年度事業方針について〕

②受任調整会議

- ・市民後見人候補者の登録及び家庭裁判所への推薦者の選定がなく、開催の必要がなかったことから未開催。

(2) 日常生活自立支援事業（道社協一部受託事業）

1) 日常生活自立支援事業取扱状況

- ①令和4年度末取扱件数 21件（契約前支援7件含む）

〔契約状況；過年度継続件数15件、新規契約件数2件、契約解除件数3件〕

- ②生活支援員登録者数 19 名（職員 4 名含む）
 - ③道社協地域福祉生活支援センター及び生活支援員、関係機関との連絡調整（適宜）
- 2) 砂川市生活支援員連絡会議の開催
- ・開催日 3月17日
 - ・場 所 公民館
 - ・参加者 6名
 - ・内 容 情報共有・演習「砂川市における権利擁護支援等の現状や相談支援体制について」

説明 砂川市社会福祉協議会主査 工藤真史

(3) 金銭管理等支援事業

- 1) 金銭管理等支援事業取扱状況
- ①令和4年度末取扱件数 26 件（契約前支援 2 件含む）
〔契約状況；過年度継続件数 23 件、新規契約件数 9 件、契約解除件数 6 件〕

(4) 法人後見事業の取り組み

- 1) 成年後見（保佐・補助）の受任
- ①令和4年度末受任件数 1 件（後見類型）
〔契約状況；過年度継続件数 1 件、新規受任件数 0 件、受任終了件数 0 件〕
- 2) 家庭裁判所との連絡調整及び報告事務（適宜）
- 3) 受任調整会議の開催
本年度、開催の必要がなかったことから未開催
- 4) 法人後見支援員登録者数 2 名

(5) その他関連事業等

- ①砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画〔阿部事務局長〕
- ②虐待防止支援チーム会議への参画〔工藤主査〕

8. 低所得者福祉の推進

(1) 生活困窮相談

- 1) 相談件数 54 件

(2) 生活福祉資金貸付事業（道社協一部事務受託事業）

- 1) 生活福祉資金取扱状況
- ①通常貸付；令和4年度末取扱件数 12 件
○貸付内訳
 - ・生活福祉資金 8 件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1 件
 - ・総合支援資金 2 件 ・臨時特例つなぎ資金 1 件〔過年度繰越貸付件数 13 件、新規貸付件数 0 件、償還完了等件数 1 件〕
 - ②コロナ特例貸付；令和4年度末取扱件数 101 件（小口；64 件・総合；37 件）
○貸付内訳
 - ・特例緊急小口資金 4 件〔世帯限度額 20 万円〕
 - ・特例総合支援資金 5 件（延長・再貸付含む）〔世帯限度額 20 万円×3 か月〕〔過年度繰越貸付件数 128 件、新規貸付件数 9 件、償還完了等件数 36 件〕
- 2) 各資金督促通知、償還指導の実施及び民生委員との連携〔適時〕

(3) 生活資金貸付事業

1) 生活資金取扱状況

①令和4年度末取扱件数 2件

〔過年度貸付繰越件数1件、新規貸付件数4件、償還完了件数3件〕

2) 各資金督促連絡・通知、償還指導の実施〔適時〕

(4) 年末見舞金贈呈事業

地域歳末たすけあい助成事業として、準要保護世帯に見舞金を贈呈した。

・見舞金贈呈世帯数 92世帯（砂川市民生児童委員協議会の協力により実施）

9. ボランティア活動の振興

(1) 砂川市ボランティアセンターの設置・運営

1) ボランティアコーディネーターの配置

ボランティアコーディネーターを1名配置し、ボランティア活動に関する相談、受給・連絡調整を図り、ボランティア活動の振興に努めた。

2) ボランティア活動相談 1件

3) 愛の小箱募金箱の設置 6か所〔4年度末〕（再掲）

○設置場所；第一興産、いこい理容室、地域交流センターゆう、ナカヤ菓子店、くるみ会、社協窓口

○寄附件数・金額 2か所 14,567円

4) ボランティア団体等へのボランティア情報誌及び各種研修会等の案内送付（適宜）

(2) 福祉活動関係保険の取り扱い

①ボランティア活動保険 13件

②ボランティア行事用保険 4件

③社協の保険 1件（再掲）

④ふれあいサロン・社協行事傷害補償 1件

⑤在宅福祉サービス補償 1件

(3) 「福祉の学習」の推進

1) 学童・生徒のボランティア活動普及事業

①ボランティア協力校活動助成〔市内小中高全校；8校〕

②総合学習等への協力（再掲）

・12月14日、21日 空知太小学校3年生福祉授業「バリアフリーについて」
「車いす体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター〕

・3月7日、13日 砂川小学校5年生福祉授業「コミュニケーションについて」
「車いす体験」〔中村事務局次長、天坂ボランティアコーディネーター〕

2) 学生ボランティア体験事業「すながわWAI・WAIキャンプ」の開催

高校生を対象に老人福祉施設において実施する、ボランティア体験学習「WAI WAI キャンプ 2022 夏バージョン」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止とした。

3) 教育委員会等関係機関・団体との連携

(4) 住民参加型在宅福祉サービス〔総合事業；訪問型Bサービス対応〕

住民参加型在宅福祉サービス「すながわ市民ふれあいサービス事業」を実施した。

1) 令和4年度末会員登録状況

・提供会員数 28名 ・利用会員数 57名

2) 活動状況

○派遣回数及び時間

区分	家事援助	通院・外出 援助	その他	総合事業 (再掲)	合計
派遣回数	296	89	43	2	430
派遣時間	320	207.5	44	2	573.5

3) 広報事業

・社協だよりNo.184 (10月号)、No.185 (1月号)、No.186 (3月号)

4) 提供会員研修会の開催 (再掲)

利用者により良いサービスを提供できるよう、提供会員の資質向上を目的に開催した。

- ・11月24日「健康寿命ささえ愛講座～活動実践者編～」
- ・11月30日「健康寿命ささえ愛講座」

(5) 愛情銀行事業

1) 市民から預託された物品の有効活用を図る。

区分	使用済み切手	使用済みプリ ペイドカード	書き損じ葉書	ベルマーク	リングプル
件数	60	14	6	39	105
数量	6,344g	166枚	272枚	17,963.7点	417,084g
払出先	—	—	—	—	すながわ子ども センター協議会

(6) ボランティア活動器材等貸出事業

1) 各種活動器材の貸出状況

①車椅子 16件 ②高齢者疑似体験セット 2件 ③レク用品 0件

(7) ボランティア育成・援助事業

1) 市民ボランティア講座の開催 (再掲)

ボランティアの発掘と育成を目的に研修会を開催 (再掲)

11月30日「健康寿命ささえ愛講座」

2) ボランティア団体への支援

- ①砂川市ボランティア連絡会への支援
- ②砂川手話の会への支援・助成
- ③その他、ボランティア団体活動への支援

3) 各種研修会等の情報提供

研修会の案内、ボランティア情報の提供を行った。

(8) 除雪ボランティア活動

高齢者・障害者世帯等を対象に、ボランティア団体の協力による除雪活動を実施した。

- ・登録団体数 12団体 ・実施団体数 9団体
- ・実施世帯数 24世帯 (※申請世帯数 49世帯)

(9) その他

- 1) 災害ボランティアセンター体制整備等
 - ・「砂川市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」の継続
 - ・北海道社会福祉協議会との「北海道救援活動の支援に関する協定」の継続
 - ・砂川ライオンズクラブとの災害協定締結 4月14日

10. 障がい者福祉の推進

(1) 障がい者団体等への支援

- 1) 砂川身体障害者福祉協会への助成・各種情報提供
- 2) 砂川地区ことばを育てる親の会への助成・各種情報提供
- 3) 砂川市手をつなぐ育成会への助成・各種情報提供
- 4) 砂川希望父母の会への助成
- 5) その他団体との連携・支援
 - ①地域生活支援センターぽぽろとの連携

(2) 障がい者支援事業の実施

- 1) 生活福祉資金貸付事業 0件（障がい者分抽出）
- 2) 日常生活自立支援事業 8件〔契約前含む〕（障がい者分抽出）
- 3) 金銭管理等支援事業 6件〔契約前含む〕（障がい者分抽出）
- 4) 成年後見制度に関する相談支援 0件（障がい者分抽出）
- 5) 砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画（再掲）
 - ・障害者虐待防止支援チーム会議への参画

11. 児童・青少年等福祉の推進

(1) 児童福祉団体等への支援

- 1) 砂川地区保護司会への支援
- 2) 砂川地区保護司会砂川分区への支援・助成
- 3) 砂川更生保護女性会への支援・助成・各種情報提供
- 4) 空知双葉里親会への助成
- 5) 砂川市青少年指導センターへの推進協力員の推薦

12. 共同募金運動の推進

(1) 砂川市共同募金委員会事業への協力

- 1) 砂川市共同募金委員会事務事業への全面協力・支援
 - ①社協全職員の共募事務局員委嘱
 - ②会務の運営
 - ③赤い羽根共同募金運動の実施 10月1日～12月31日
 - ④地域歳末たすけあい募金運動の実施 12月1日～12月31日
 - ⑤災害たすけあい募金の取扱い
令和4年7月15日大雨災害義援金他、3件の義援金の受付窓口を開設
 - ⑥赤い羽根「災害見舞金」の贈呈 1件（火災1件）
- 2) 社協役員の街頭募金・法人募金への参加協力

13. 総合相談の実施

(1) 砂川市心配ごと相談所の設置・運営

- 市民の抱える諸問題の相談窓口として、心配ごと相談所を開設。
- ・開設日時 毎週水曜日 午後1時～3時（祝日・年末年始を除く）

- ・開設場所 公民館社協ボランティア室
- ・開設日数 50日
- ・相談取扱件数 2件

14. その他社会福祉事業の推進

(1) 生活簡素化運動

- 1) リサイクル即売会を共催（主催；砂川市物を大切にすゝ運動推進協議会）
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止
- 2) 門松カードの発行（砂川市との共同事業）
 - ・市と共同により年始用門松カードを発行し、全世帯へ配付。

(2) 遺家族等への支援

- 1) 砂川市遺族会への支援・助成
- 2) 砂川市戦没者・殉職者慰霊式実行委員会への参画
 - ・慰霊式の実施 6月17日 市役所